

神奈川県自然公園だより

富士箱根伊豆国立公園 丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園

2015 7・8月号 No.117

おすすめ！夏の丹沢登山

秦野ビジターセンター



朝早くから汗をダラダラ流し、はあはあ息をあげながらの登山。暑苦しいことこの上ないのですが、それこそが夏の丹沢登山の醍醐味です！

時には霧にけぶるブナ林の中を歩き、樹木に着生したイワギボウシの花に癒されたり、陽のあたる稜線で鮮やかなシモツケの花に励まされたり、吹き抜ける風で汗を乾かしつつ、これから歩く稜線の景色に目を奪われたり…。



イワギボウシ



シモツケ

都市部から近いにも関わらず、素晴らしい大自然が出迎えてくれます。水分をたっぷり用意して、日焼け止め対策をばっちりきめて、行ってみませんか？夏の丹沢に。（長澤）

※写真左 丹沢主脈の一峰、不動ノ峰、奥は蛭ヶ岳。

暑さを忘れ、箱根で更なる涼を

箱根ビジターセンター

今年も暑い暑い夏がやってきます。箱根も避暑地として、毎年たくさんの涼を求める人たちで賑わいます。しかし、そんな箱根も暑い時は暑い…。そんな時は、更なる涼みを感じることに出来る「箱根の滝」がおすすめです。

小涌谷駅の近くにアクセスの良い滝があります。高さ3m程ですが、幅2.5m程の横に長く、流れる水は幾筋にも分かれる姿をしていることから「千条(ちすじ)の滝」と呼ばれています。水の音と心地よい日陰も相まって抜群の涼スポットです。



千条の滝

そして更に山の中を奥へ、鷹巣山を越え畑宿方面へ進むと県下最大級の滝が待ち構えています。その滝は上段(15m)と下段(25m)とに分かれており、その流下する姿がまるで龍の飛揚するかのような姿から「飛龍の滝」と名前が付けられています。滝の壮大さはもちろん、展望台へ行く通路の石段には、川のように滝からの水が流れ込んでおり、それもまた清涼感があります。

このほかにも探せば箱根には涼スポットはたくさんあります。マイナスイオンたっぷりの空間で心も体もリフレッシュしましょう。（加藤）



飛龍の滝（下段部分）

自然公園へでかけよう

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 愛甲郡清川村宮ヶ瀬 940-15
Tel 046-288-1373 Fax 046-288-1162
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビジターセンター

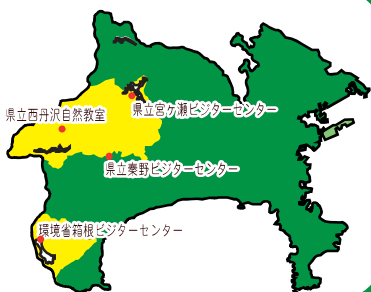
〒259-1304 秦野市堀山下 1513
Tel 0463-87-9300
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanove/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川 867-2-9
Tel 0465-78-3940 Fax 0465-78-3940
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根 164
Tel 0460-84-9981
<http://www.mm.jp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>



開館日、開館時間等は各ビジターセンターまでお問合せください。

新しい命の躍動

宮ヶ瀬ビジターセンター

春から夏にかけては多くの野鳥にとって子育てのシーズンです。7～8月に山の中を歩いていると、巣立った幼鳥たちの姿を目にすることがあります。既に単独で行動をしているものも居れば、まだ親や兄弟と一緒に行動をしているものも居るでしょう。

幼鳥は成鳥と比べて色や模様が不鮮明だったり、全く



キビタキ幼鳥：キビタキの幼鳥は、オスもメスも地味な模様



エナガ幼鳥：エナガの幼鳥は喉が赤い！



ヤマガラ幼鳥：ヤマガラの幼鳥は、大人に比べて模様が不鮮明

異なっていたりもします。見た目にはあどけなさが残る幼鳥ですが、親に餌をねだったり、自分で餌を捕る練習をしたりという行動からは、懸命に生きようとする活力が強く感じられます。そんな野鳥たちの親子の姿を、そっと見守りながら観察が出来たら良いですね。（亀村）

西丹沢自然教室の記事

西丹沢自然教室

西丹沢に箒杉があるのをご存知ですか。樹齢2000年、幹周は12メートルで神奈川県内では最も太いスギ、まさに丹沢一の大木です。名前の由来には諸説あり、古木らしく荒々しい樹形が草箒を逆さにした形に似ているという説、かつてこの地方の呼び名の宝木沢より転じて宝木杉（箒杉）という説などがあります。

箒沢に住む方に昔の話を聞いたところ、「箒杉の近くに



樹高は45メートル。古木らしい頂部の丸さが印象的。

行くと林の中にいるように感じた。それくらい枝葉が鬱蒼としていた」「昔の方が大きかった。最近では台風で枝が折れたりしている」などを教えてもらいました。

昭和47年7月の集中豪雨で箒沢の集落は水害で流失しましたが、箒杉はどっしりとして残りました。立地が良いから長生きなのか、2000年も生きているのには理由があるようです。

現在も箒杉は、圧倒的な存在感を持って立っています。2000年の木は近くで見ると迫力が違います。西丹沢自然教室から近くなので、会いに来てみませんか。（倉持）



麓には駐車場があり、訪れる人が多い。



近くで見ると、樹皮が荒々しい。

【イベント案内】

宮ヶ瀬ビジターセンター

自然教室「夜の森へでかけよう」

内容：宮ヶ瀬で夕方から夜への自然の変化や真っ暗な暗闇を体験しよう！

実施日：平成27年8月8日（土）16:00～19:40予定

申込締切り7月21日（火）

募集人数：30名（小学生とその保護者）

参加費：1,000円

申込み：宮ヶ瀬ビジターセンターまでお問合せください。

箱根ビジターセンター

自然に親しむ運動「箱根の小さな妖精、昆虫たちと遊ぼう」

内容：箱根ビジターセンターの周辺で昆虫たちと遊びます。

実施日：8月7日（金）申込締切り7月28日

募集人数：20名（中学生以下とその保護者）

費用：100円（保険代）

申込み：箱根ビジターセンターまでお問合せください。

秦野ビジターセンター

自然教室「水無川でひろって体験！ 砥石づくり」

内容：刃物をとぐ道具「砥石（といし）」の原石を河原で探して、砥石作りに挑戦！

実施日：8月22日（土）申込締切り8月6日（木）

募集人数：30名（小学生とその保護者）

参加費：1,000円（保険代、資料代）

講師：藤本節男氏 神奈川地学会会員

申込み：秦野ビジターセンターまでお問合せください。